

“震災後の地球環境”の復興を支援

アース・バイ・ハート ライブ

「TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2012」
フィッシュマンズ × サカナクション “サカナ”対バン

「フィッシュマンズ」ゲストボーカルが決定！

原田郁子 (from クラムボン)、 の子 (from 神聖かまってちゃん)

【日 程】2012年4月15日(日) 【場 所】さいたまスーパーアリーナ

TOKYO FMをはじめとするJFN全国 38 局が送る“震災後の地球環境復興支援ライブ”『EARTH×HEART(アース・バイ・ハート) LIVE 2012』にて、音楽史に残る“伝説”と“新鋭”による、対バンライブが実現！

多くの音楽ファン、ミュージシャンからリスペクトされ、今の音楽シーンの礎となっている「フィッシュマンズ」そして、最旬音楽シーンを牽引する、最重要バンド「サカナクション」



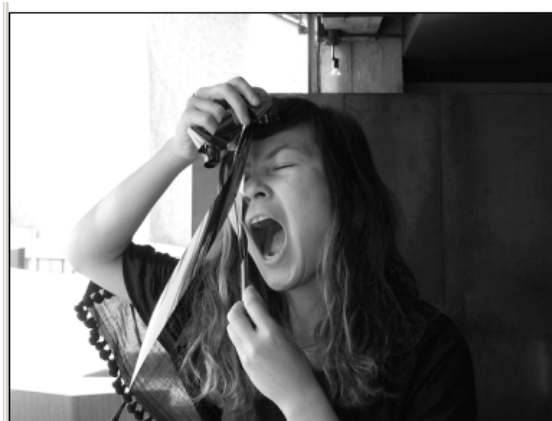
フィッシュマンズ



サカナクション

「東日本大震災で壊れてしまった沿岸地域の生態系の回復と、海と共に生きる人々の暮らしの復興」を支援するこのライブイベントにて、まさに“サカナ”をバンド名にもつ 2 組のアーティストが競演！

そして、本ライブに出演するフィッシュマンズのゲストボーカルに、2 名のアーティストが決定しました！



フィッシュマンズのゲストボーカルとしては
マストアーティスト！クラムボンの「原田郁子」！



そして！初参加！
音楽シーンを席捲する話題のアーティスト
神聖かまってちゃんの「の子」

このプレミアムなライブのチケットは、現在、TOKYO FM 『EARTH×HEART LIVE 2012 スペシャルサイト』
(<http://www.tfm.co.jp/ehl2012>)にて先行予約受付中！

また、このライブの様子は、アースデーの4月22日(日)19:00~21:00にJFN全国38局で放送します。



★チケット先行予約受付中！★

EARTH × HEART LIVE 2012 スペシャルサイト <http://www.tfm.co.jp/ehl2012>

<ゲストボーカル プロフィール>

クラムボン ボーカル【原田郁子】

1975年 福岡生まれ。1995年「クラムボン」を結成。歌と鍵盤を担当。独自のスタンスで精力的に音楽活動をつづける。バンド活動と並行して、さまざまなミュージシャンとレコーディングやライブで共演。2004年よりソロ活動も行ない、これまでに『ピアノ』、『気配と余韻』、『ケモノと魔法』、『銀河』のアルバムを発表。2010年5月、吉祥寺に多目的スペース「キチム」をオープンさせ、飲食とともにライブやイベントを行なう場所をつくる。今春にはクラムボンのライブアルバム「3peace2」と、両国国技館公演の完全版DVDが連続リリースされる。フィッシュマンズのライブには2005年のライジング、「THE LONG SEASON REVUE」ツアーに続き、去年の“A Piece Of Future”日比谷野外音楽堂にも出演している。

<http://www.clammbon.com/>

神聖かまってちゃん ボーカル【の子】

.....

◆「EARTH×HEART (アース・バイ・ハート) LIVE 2012」趣旨◆

2011年3月11日に発生した東日本大震災。被災地沿岸部では、人々の暮らしのほか、海や海岸に生きる魚や動植物などの生態系にも大きなダメージを受け、今も回復に向けて一步一步進んでいます。TOKYO FMをはじめとするJFN38局は「海の環境と海の生物たち、そしてそこで海と共に生きる人たちを支援したい」との思いから、放送・Webサイト・ライブなどのイベントを通じてリスナーへ呼びかけ、寄せられた募金を、JFNアース&ヒューマンコンシャス募金を通じて、被災した沿岸部の自然の回復と暮らしの復興を目指すWWFジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』へ寄付いたします。

地球[EARTH]と心[HEART]は、同じスペルで描かれています。地球は、僕らの生命を生み出し、こころを創ってくれました。今度は、僕らのこころが地球を救う番です。

「EARTH×HEART LIVE 2012」は放送とライブを実施する私たちだけでなく、番組リスナー、ライブ観客、アーティスト…の皆が同じ想いを共有し、地球を救う活動につなげる音楽イベントと、特別放送を目指します。

【TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2012 開催概要】

- 名称：TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART(アース・バイ・ハート) LIVE 2012
- 開催日：2012年4月15日(日) 15:00 開場 16:00 開演
- 会場：さいたまスーパーアリーナ
- 出演者：サカナクション、フィッシュマンズ(ゲストボーカリスト未定 後日発表)
- 料金：5,422円(税込) ※全席指定
- チケット発売：3月10日(土) 一般発売開始
- 主催：TOKYO FM/JFN
- 企画制作：TOKYO FM
- 制作協力：ディスクガレージ、SOGO TOKYO、ヒップランドミュージックコーポレーション
- 協力：さいたまスーパーアリーナ
- 問い合わせ：TOKYO FM エンタテイメント事業部 03-3221-0080(一般のお客様からの問い合わせ先)
ディスクガレージ 050-5533-0888(チケットに関する問い合わせ先)
- ホームページ(予約受付)：<http://www.tfm.co.jp/eh12012> (TOKYO FM)

※本ライブは JFN アース&ヒューマンコンシャス活動の一環で開催しています。

JFN アース&ヒューマン募金 寄付先:WWF ジャパン『暮らしと自然の復興プロジェクト』

◎出演者アーティストプロフィール

フィッシュマンズ

1987年結成。1991年4月21日、シングル「ひこうき」でメジャーデビューし、1st.アルバム「CHAPPIE DON'T CRY」をリリース。各音楽誌を始め、音楽シーン内外から、“早すぎる伝説”と評され、デビュー当時から注目を集める。1999年3月15日、バンドの中心メンバーだったヴォーカル佐藤伸治が永眠。

その後、オリジナルメンバーである茂木欣一(現在籍「東京スカパラダイスオーケストラ」)を中心に、2005年8月、オリジナルメンバーの柏原を加え、ヴォーカリストに忌野清志郎、UA、ハナレグミ、原田郁子(clammbon)をフューチャーし、「RISING SUN ROCK FESTIVAL '05」に出演。同年11月、UA ハナレグミ 原田郁子(clammbon)に加え、蔡忠浩(bonobos)、山崎まさよし、ASA-CHANG ら、時代を共に歩んできたアーティストと全国ライヴツアー「FISHMANS presents “THE LONG SEASON REVUE”」を開催。

デビューから20年を迎えた2011年、佐藤伸治が生前書き下ろした最後の楽曲といわれる「A Piece Of Future」の続きをつくるため仲間たちが集い、新たな息吹を吹き込み FISHMANS+という名義で配信限定リリース。そして、この曲に込められた「未来のかけら」というメッセージのもと、日比谷野外大音楽堂で彼らを愛する新旧のミュージシャンが集い1日限りのライブを開催。チケットは即完し、USTREAMには1万人をも越える人々が視聴した。リアルタイムで彼らのことを知らない世代にも、そのメッセージやざわめきは響き渡り、FISHMANS フォロワーと呼ばれるミュージシャンやリスナーは拡大し続けている。

<http://www.ribb-on.com/fishmans/>

サカナクション

2005年、地元札幌で活動開始。クラブミュージック、エレクトロニカミュージック、ロック、フォークミュージックという様々な音楽的要素を混在させ、最先端の楽曲を作る5人組ロックバンド。

4枚のアルバム、3枚のシングルをリリース。2010年1月リリースのシングル「アルクアラウンド」、3月リリースのアルバム「kikUUiki」が立て続けにオリコンチャート3位を記録。名実共に2010年代を牽引するバンドとなった。全国ツアーは常にソールドアウト、夏の野外フェスティバルにはヘッドライナークラスで登場。初の日本武道館公演も即日ソールドアウト、伝説のライブとなった。2011年9月、最新アルバム「DocumentaLy」をリリースし、オリコンチャート2位を記録し現在15万枚出荷。幕張メッセ単独公演(2万人オールスタンディング)も大成功に終わる。シングル

「ルーキー」「『バッハの旋律を夜に聴いたせいです。』」が2作連続オリコンTOP10入りするなど今、もっとも注目を集めるロックバンド！！

<http://sakanaction.jp/>

【TOKYO FM&JFN present EARTH×HEART LIVE 2012 特別番組概要】

■放送日時：2012年4月22日(日) 19:00～21:00

■放送局：JFN加盟全国38FM局+海外放送局

世界の放送局にも配信

4月22日に放送する特別番組は、EBU、ABU、NAB、全米カレッジラジオネットワーク等の連携により、世界各国の放送局を通し、「EARTH×HEART(アース・バイ・ハート)」のメッセージを発信していきます。

■昨年の実績：

中国を代表するラジオ局、北京電台の中継クルーが来日し、中国全土、26の放送局に放送するなど、36の国と地域と127の放送局から世界に向けて発信されました。

<参考資料>

◎TOKYO FM / JFN 全国38局 アースデー・コンサートの歴史

TOKYO FMをはじめとするJFN加盟全国38のFM局は、1990年より毎年、4/22<アースデー>に、「アースコンシャス～地球を愛し、感じる心～」と、「ヒューマンコンシャス～生命を愛し、つながる心～」の理念に基づき、音楽を通してそのメッセージを世界に発信することを目的としたコンサートを開催してまいりました。

～過去の出演アーティスト～

渡辺貞夫、ジェイムス・テイラー、リー・リトナーらブラジル・プロジェクト(1990)、坂本龍一とユッサー・ンドゥール(1991)、久保田利伸とキャロン・ウィーラー(1992)、TOSHIとジャニス・イアン(1993)、サンタナとオルケスタ・デ・ラ・ルス(1994)、ユーログループ、小室哲哉とアース・ウィンド&ファイアー(1995)、ドゥービー・ブラザーズと玉置浩二(1996)、エターナルとMAX(1997)、ダリル・ホール&ジョン・オーツとシング・ライク・トーキング(1998)、ドリームズ・カム・トゥルー(1999)、杏子、山崎まさよし、スガシカオ、COIL(2000)、19、hitomi、忌野清志郎(2001)、CHAGE&ASKA、BoA、倅田來未、INSPi、山崎まさよし(2002)、忌野清志郎、佐野元春、及川光博、夏川りみ(2003)、今井美樹、大貫妙子、小坂忠、佐野元春、高野寛、チエン・ミン、CHARA、bird、ハナレグミ、松任谷由実、森山良子、矢野顕子(2004)、宮沢和史 with Catia、Diana Arbenina、Tomek Makowiecki、東京スカパラダイスオーケストラ、一青窈(2005)、倉木麻衣(2006)、m-flo、RAG FAIR、加藤ミリヤ、mink、大塚 愛(2007)、絢香、BONNIE PINK、ダニエル・パウター(2008)、絢香(2009)、東京スカパラダイスオーケストラ、山崎まさよし、AKB48、amin(2010)、今井美樹、植村花菜、ゴスペラーズ、藤井フミヤ(2011)